

2023年 4月末現在  
組合員 4,358人  
出資金 1億6,643万円  
3～4月の動き  
組合員 新規加入15人  
脱退22人



西濃医療生活協同組合

医療生協



第134号

2023年5月10日発行  
(奇数月発行)

〒503-0982 大垣市久徳町153-1

TEL 0584-92-3268

ホームページ seinou.coop

編集 機関紙編集委員会

## 2022年度活動を振り返り 新年度にむけ一層の活動推進をめざし

### 通常総代会成功のために 地区別総代会議にご参加を

2022年度は、過去最大規模の新型コロナウイルス感染症拡大のもとで大変厳しい事業活動を強いられました。詳細は本紙2～3頁をご覧ください。

6月開催の第22回通常総代会では、この1年の振り返りをもとに、コロナ禍で困難に直面した事業経営の改善と最後まで安心して住み続けられるまちづくりを推進する方針と修正第2次中期計画を提案します。

その方針と計画を組合員の総意でつくりあげていくために、事前に「地区別総代会議」を開催します。

下記に示した日程・会場で開催します。どの会場への参加も可能です。ぜひご出席ください。

**地区別総代会議のご案内**

日時 5月27日(土) 14時～16時30分  
会場 以下の4会場をオンラインで結び行います。  
大垣市西部研修センター・大垣市総合福祉会館  
池田町中央公民館・垂井町表佐まちづくりセンター

#### 第22回通常総代会開催と総代選挙のお知らせ

2023年度通常総代会の開催と総代選挙をお知らせします。詳細は本紙2ページをご覧ください。

#### しずさと診療所よりお知らせ

5月の新型コロナワクチン接種について 本紙7頁をご覧ください。

### せいらゆう

『みなさんは普段、睡眠をしっかりと取っていますか？忙しい日々の中で、つい睡眠時間を削ってしまうことがあるかもしれません。それは健康にとって良くありません。睡眠不足は、体にさまざまな悪影響を与えます。例えば、疲れやすくなり、免疫力が低下して風邪を引きやすくなったりします。さらに、睡眠不足は生活習慣病のリスクを高めることもあるんです。では、良質な睡眠を取るためにはどうすればいいのでしょうか？まずは、寝る前にスマートフォンやタブレットなどの電子機器から目を離し、リラックスするための環境を整えましょう。また、規則正しい生活リズムを保つことも大切です。具体的には、毎日同じ時間に寝て同じ時間に起きるように心がけましょう。健康的な生活を送るためには、良質な睡眠をしっかりと取ることが大切です。忙しい日々でも、自分自身と向き合って、睡眠時間や質について意識してみてくださいね。』

▼これは最近流行のチャットGPTが書いた文章です。健康に関するコラムを600字程度で書けないか相談した際、数秒で出してきた回答です。凄いですね。どこかの大学教授も話していたように、表面的というか、人間味を感じにくいところはあるのかもしれないですが、文章を作ることが苦手な私としては、お手本のような文章を作成してくれました▼AIについては賛否あるかもしれませんが、文章を作成する力は、すでに私の能力を十分超えています▼いろいろな場所で人工知能は活躍してきているので、次第に機械に置き換わる職業も多くなってきています。しかし、私たち医療・介護職員の仕事は人と人とが関わる仕事です。まだまだAIには負けないでしょう。AIを利用するところは利用しながら、機械にはできない、より温かみのある医療・介護が提供できるよう、今後より一層取り組んでいくことが大切になってくるのではないかと思います。

リハビリテーション科

科長 堀井聡至



総代、理事・監事、職員総勢99人が出席した  
昨年の通常総代会

## 2022年度 事業活動報告

専務理事 中村 英洋

### コロナ感染拡大 厳しい一年に

2022年度は、過去最大規模の感染拡大を繰り返す厳しい一年となりました。診療所では11月より発熱外来を開設し、西濃地域でも1日1千人に迫る感染者が発生する中、地域・組合員の期待に応える対応を行うことができませんでした。コロナ陽性者への訪問看護も経験をしました。介護事業所でも感染と隣り合わせの日々の中で、事業を途切れ

させることなく継続し、利用者の生活を守る支援を継続しました。

一方で、昨年度6千回を超える実施となったコロナワクチン接種は希望者が減少し、用意した予約枠が埋まらないなどの事態も多く経験しました。インフルエンザワクチン接種も十分なワクチンを確保できませんでしたが、例年の7割程度の実施にとどまりました。コロナ禍も3年を経過しましたが、医療・介護事業所では、非常に厳しい経営状況併せ、苦悩の続く状況が続いています。

### 収益は前年並み確保も 事業費用増により赤字

2022年度経常利益は、法人全体でマイナス2171万円（予算差マイナス2287万円、前年差マイナス3220万円）となり、コロナ禍1年目となる2020年度以上の非常に厳しい経営状況となりました。

前年並みの収益を確保することはできませんでしたが、事業費用が増加し、大きく経営状況が悪化しました。事業費用増加の主な内訳は、人件費（約850万円）、材料費（約370万円）、経費（約740万円）、費用増に伴

### 直近6年間の損益の推移（2022年度は決算処理前）

（単位：千円）

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業収益	689,469	738,791	737,282	684,977	761,515	761,247
医療収益	352,148	375,112	367,401	328,115	382,049	396,879
介護収益	337,320	363,679	369,880	356,861	379,465	363,224
事業費用	673,687	708,716	720,583	710,153	763,596	789,000
経常利益	16,232	31,747	17,237	▲17,018	12,459	▲21,913

う消費税負担増（約340万円）となりました。人件費の増は、居宅介護支援事業所の新規採用、診療所非常勤職員の新規採用、コロナワクチン接種の実施手当・訪問業務の需要増に伴う夜間・休日対応等の増加等が挙げられます。材料費増は主に医薬品の価格上昇によるものです。経費は水道光熱費が大きく増加、人材紹介会社への支払や、施設設備の修繕や機器の保守に係る経費も増加しました。

### 総代選挙の公告

2023年5月1日

総代選挙管理委員会 委員長 奥田尚史

定款第45条・46条および総代選挙規約にもとづき、下記のとおり2022年度総代選挙を実施します。

#### (1) 選挙区および定数

- 大垣西選挙区 42人
- 大垣東選挙区 31人
- 西・南選挙区 14人
- 北・東選挙区 13人

#### (2) 候補者の受付期間

5月1日～5月31日

#### (3) 候補者の受付方法

本部事務所に候補者届出用

紙を提出してください。

#### (4) 選挙

定数を越えた選挙区ごとに選挙を行います。投票日・場所・方法は別にお知らせします。

なお、選挙区ごとに定数を超えない場合には、投票を省略して候補者全員を当選とします。

#### (5) 当選者の発表

選挙実施選挙区は当選者が決まり次第、本部事務所に掲示します。無投票当選の場合は6月1日に掲示します。

### 第22回通常総代会の開催

2023年5月1日 理事長 木村 隆之

定款第51条にもとづき、次のとおり第22回通常総代会を開催します。

日時 6月25日（日）13時～16時

会場 大垣市情報工房5階 スイंकホール

議題 第1号議案 2022年度活動報告

第2号議案 修正第2次中长期計画

第3号議案 2023年度活動方針

第4号議案 決算および予算

第5号議案 役員報酬

### 事業別2022年度経常利益 (単位：千円)

	経常利益	予算差	前年差
診療所	364	238	▲13,819
リハビリ	2,405	2,460	-
しずさとデイ	▲194	▲4,057	▲8,242
ショートステイ	▲17,704	▲9,836	▲6,291
デイひのき	▲5,703	▲6,124	▲5,254
訪問看護	4,164	▲1,400	▲12,678
しずさと居宅	▲4,824	▲7,483	▲8,465
不破居宅	▲212	2,670	-
本部	▲6	741	20,349

- \* 診療所：外来・在宅・保健予防
- \* リハビリ：通所リハ・訪問リハ・外来リハ
- \* しずさと居宅：しずさと介護支援センター
- \* 不破居宅：介護支援センター不破事業所
- ※居宅＝ケアマネ事業所

**事業所別の経営状況**  
 通所事業が感染拡大の影響により大打撃  
 事業所別の経営状況は、左表のとおりです（今年度からより正確な経営状況の把握のため、リハビリ部門を別掲し、本部費は各事業所への配賦を実施しています）。

外来・在宅・訪問事業を担う医療分野（診療所・リハビリ・訪問看護）では、利用を伸ばし、十分にとはいきませんでした。しかし、利益を確保することができました。

通所事業（しずさと・ショート・ひのき）では利用状況が大きく悪化しました。これは、

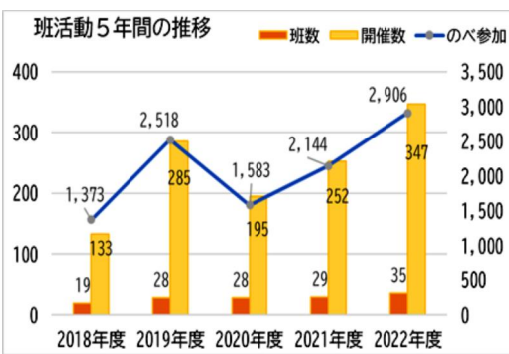
過去最大の新型コロナ感染拡大による、利用者やその家族の感染に伴う利用停止・休止と、職員の感染に伴う利用受入の縮小が重なったことが大きく影響しています。ショートステイでの二度（9月・1月）のクラスター発生・新規受入の中止措置などもありました。加えて年末以降、複数の介護職員の退職や休職が発生し、通所事業で受入上限を設けるなどの対応が必要となつたことも要因です。

居宅介護支援事業所については、4月に新規開設した不破事業所は予算を超過するところでしたが、しずさと介護支援センター（大垣事業

所）では、職員の退職と補充のタイミングがうまく合致せず、利用者確保に苦戦する状況となり、経営状況の悪化につながる結果となりました。

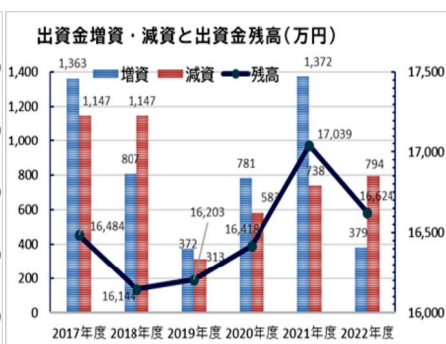
各事業所の利用状況では、2021年度はコロナ禍突入後の利用回復がありました。2022年度は、過去最大規模の第7波・第8波感染拡大に起因する、通所事業の利用減が顕著です。一方で、医療事業とりわけ在宅・訪問では利用の伸びが継続しています。訪問リハビリ・訪問看護では、この5年間持続的に利用が増加し続けています。在宅医療需要の高まりは、コロナ禍が一層拍車をかけていることが背景にあると考えられます。

2023年度に向けては、感染状況に大きく影響をうける通所事業の立て直し、需要の高まる訪問事業への注力、とりわけ訪問看護師の確保を進め、地域の医療需要にこたえていくこと、そして、各事業所において引き続き新型コロナ感染症への対策と対応を進め、法人としてしっかりと利益が確保出来る事業基盤へと転換をはかっています。



**支部・班活動など組合員活動**  
 班会参加組合員が最多に  
 2022年度の班会開催数が過去最高となりました。感染拡大期には中止・休止とした中でもこのような開催数となったのは、やはり私たちの日々の活動が地域・組合員から必要とされていることの証であると感じています。

しかし、仲間ふやしの課題では、今年度は191人増96人減で純増23人にとどまり、年度末総組合員数は4362人になりました。出資金も増投資379万円に対し794万円の脱退・減資があり、前年度から415万円減少しました。また、組合員の高齢化に伴い支部・班活動の担い手



不足の課題も現れてきています。

全国の医療生協の仲間から学びながら、新たな仲間ふやしやさまざまな課題の解決へ取り組みを進める必要があります。私たちの取り組みが地域・組合員の要求に応えるものとなっていることを確信し、引き続き組合員の「居場所」となる支部・班活動の充実をめぐします。

赤坂支部・健康講座

介護保険制度

いざ使うときどうするの？

今回は健康講座をサロンにあわせて実施しました。「介護保険制度いざ使うときどうするの？」をテーマに、看護師・ケアマネジャーの中村由美子さんからお話ししていただきました。まず、介護の仕事にかかわってきて重要と思うことは、歩く力・立つ力の維持で、そのために必要なことは転倒骨折しないこと、筋力を落とさないこと、きちんと食事をとり栄養をしっかりと摂ることなどを学びました。

介護保険をいざ使いたいときどうするの？に対し、

地域包括支援センター、市役所の介護保険課、介護支援事業所に相談する。要介護の判定が出たら希望する居宅介護支援センターのケアマネジャーと契約しサービスなどの説明を受ける。市の介護保険のわかりやすい利用の手引きの冊子も全員もらい勉強し、参加者の経験された実例なども聞いて参考になりました。まずはしつと介護支援センターに連絡、相談することになりましたよ。最後に岩崎令子さんにマ



ジックをしていただきました。目の前で行われるマジックに驚き、笑い、種明かしになるほどと感心し、楽しいひとときでした。

宇津時雄

大垣南支部

憲法カフェを開催

4月13日、江東地区センターで「憲法カフェ」を開催



催し、19人が参加。「新しい戦前」にしないためにみんな学びませんかというテーマで、ぎふコラボ西濃法律事務所山田秀樹弁護士から大軍拡の動きについてお話を伺いました。

折りしも今日の朝Jアラートが鳴りテレビを賑わしていた。不安に駆り立てられていつの間にか踊らされていないか。軍拡のための正当な理由はないことを知る事ができた。タモリさんの

言葉を引用し、新しい戦前にしないとの山田先生の言葉が胸に刺さりました。

また、参加者からの戦争体験をお聞きする貴重な時間も得て、次への力となる充実した内容でした。ウクライナ侵攻の時に見直されたスマップの「Triangle」の歌詞がよぎりました。子どもたちの未来を守るためにも、今私たちが声を出すことが大切だと思いました。

黒田晶子

赤坂支部

お花見ウォーキング

4月1日、好天に恵まれ花見ウォーキングを開催しました。曾根城公園に集合、12人の参加



者で大島堤防をウォーキングしながら花見を楽しみました。

満開後の散り始めで風に舞っている花びらを受けながら、両手を広げて風流な眺めとつばきながら楽しく散策しました。1時間ほどのウォーキング後、近くのお寺の境内をお借りして食事会。お弁当、お菓子を食べながらおしゃべりして交流をはかりました。初参加の方々や他支部からも来ていただきありがとうございました。

宇津時雄

神戸支部

久しぶりのお花見

久しぶり、本当に久しぶりでした。3年間やっていませんでした。コロナでできませんでした。通算14回目のお花見です。

お天気良し、桜は満開。はじける笑顔。支部長のヘタなあいさつの後は、お弁当とおしゃべり。久しぶりの会食で話はずみです。次は、つたごえタイム。リーダーの指揮とアコの伴奏で、「さくらさくら」「春の小川」：口もノドも快調です。お待たせしました。ビンゴゲームです。心浮き浮き：ヤッタービンゴ。楽しい時間はアツと言う間です。



参加してくれた皆さん、ありがとうございました。お世話してくれた皆さん、ご苦労様でした。また来年もお花見ができますように！健康と平和な世の中を！

古橋和

宇留生支部

うるうるん(歴史散策)の会

うるうるん「うるうるん」という楽しい名前前に引かれて、3月14日の「青墓の歴史を訪ねて」に参加した。青空の下、青墓地区センター長の中島さんのガイドで、参加者10人はまず粉糠山古墳へ。4世紀から5世紀に造られた前方後方墳と見られ、大垣市の史跡に指定されている。このあたり一帯には多くの古墳があるので、地名に「墓」がついているともいわれている。

古代の幹線道路だった東山道にあった青墓宿は当時栄えており、有力な豪族がいたと推測さ

れているそう。遊女たちが肌を磨いた粉糠をそこに捨てて山になったという説もあるとのこと、当時の女性たちの生活がしのばれた。

青墓のけけ伝説の碑を見た後、白髭神社へ向かった。この神社の御祭神は猿田彦命で、創建年は不詳だが、正面の破風飾りの彫刻や三つ巴紋の軒瓦など敵かな印象を受けた。東西の石灯笼には太陽を表す丸が、西の石灯笼には月を表す三日月が彫られているとの説明にみんな興味津々だった。毎年10月には雨乞いを祈願した青墓大太鼓踊りが奉納されているそうで、



最後に照手姫伝説の井戸を訪れ、帰途についた。帰りに通った地下道の壁には、地元の子どもたちが描いた伝説にまつわる絵が並んでいて、地域住民の郷土を想う気持ちが感じられ心がほっこりした。 山河由美子

大垣中央支部

「本日たまたま誕生」上映会開催

3月28日、大垣市老人福祉センターを会場に開催した上映会に、38人が鑑賞に来てくださいました。

曹洞宗大垣静里町法永寺住職 故小沢道雄師が、シベリア抑留



後凍傷で両足切断という過酷な運命を生き抜いた苦難の自伝が原作で、笑いあり、涙ありの小沢師が明るく力強く生きる姿が描かれていました。

歩けない主人公が旧満州の平原に置き去りにされる場面が一つのヤマですが、生き残るためには隣人も見捨てなければならぬのが戦争。この時代の過酷さが伝わってきました。降旗康男監督、植木等主演の反戦映画です。

寄せられた感想  
・戦争と戦後の大変な生活の中で目覚めた小沢道雄さん。過酷な人生であったのですが、托鉢

行脚から仏門に入られて新たな誕生をされたお気持ちがよくわかりました。  
・自分自身が齢を重ね、過去を振り返ることが多くなった現在、本当に平和な年月を生きて来られたものだと感謝の気持ちをあらためて感じた映画でした。

・戦争はない方がいい。師は大変な人生を送られ、涙が出ます。今は平和な日本でとても幸せを感じています。ずっと続くとい

いです。  
・久しぶりに一つの世界にとっぷりと浸かっていました。ありがとうございました。

大橋保子

健康委員会

ノルディックウォーキング講習会に参加して

3月19日(日)。雲ひとつない青空のもと、曾根城公園にてノルディックウォーキングの講習会がありました。

5年ほど前、支部で同じ講習を受けてその後グループで週1回続けていますが、自己流になっていないかも一度基本に戻って効果のある歩き方をしたいとの思いで参加しました。

講師はその時と同じ柳先生。参加者は25名ほどでした。

はじめに、ノルディックとポールウォーキング用のポールの違いと、1本の杖よりポールを2本持つことでさらに安定して転びにくくなるという説明がありました。

ポールは垂直につくこと、平地と坂道での着地の仕方などに続き、視線は足元ではなく遠くを見ながら腕を大きく振ることで肩甲骨が鍛えられ肩こりや姿勢も良くなり、歩幅も大きくなり大腿筋が鍛えられる等のお話がありました。

芝生公園でストレッチしてから歩き方を練習。桜がほころびかけた大島堤の遊歩道を歩きました。長かったマスク生活もようやくということなどで、遊歩道で春の匂いを嗅ぎながら知らぬ同士でも和気あいあいの楽しいひと時でした。

私たちの支部では数年前から班会として続けています。足元の小さな草花や木々の芽吹きから紅葉まで楽しめる贅沢な時間をいつまでもと思います。歩くコースはまちまちですが、仲間と共に8千歩から多い時は1万3千歩くらいになることもありませう。

そして私事ですが、何よりの効果が出たのが異常だった中性脂肪の数値が下がったことです。特定健診の結果、毎年保健センターで指導を受けていたのに、そういういえばここ2年程お呼び出しがない。続けることで結果が出たウォーキングのおかげかと思えます。

健康は足からと言われていますが、転ばぬ先のポールを使って健康寿命を延ばしたいと思えます。

西濃南部支部 M.H

## 西濃南部支部 健康講座

2022年度を締めくくる最後の健康講座を3月28日養老中央公民館で開催し、15人の方々に参加いただきました。

「健康で豊かな高齢期を過ごすために」と題して、元しずさと診療所でケアマネとして勤務されていた中村由美子さんにお話を聞きました。

大垣市発行の「私たちの介護保険」をもとに、いつかはお世話になるかもしれない介護保険の仕組みや、施設を利用している皆さんの様子などを含め、介護が必要になっても自宅で安心して暮らすためのサービスについて話していただきました。

認知症になったら何もわからなくなるわけではなく、自分を持っていく。叱責される



ことでさらに自尊心が傷つき進歩が進むという家族のかかわり方が認知機能の改善に影響を与えるとはいえず、難しいところ。それぞれ状況により使える施設やサービスについて知らな

いことばかりでした。介護保険のサービスの種類や費用など、とてもまともでいて、一家に一冊は欲しい内容でした。

私は数年前に福祉用具の展示会に行ったことがあります。その際見たものとは違い、今は、おしゃれな使い勝手の良さそうな器具で散歩しているのを、近所でも見かけます。

周りでも送迎の福祉車両をよく見かけ、利用している方や家族の大変さも折に触れ聞きます。

ストレスの発散、生活のリズムを整えるなどの生活は、自由に生きている今、とても改善できそうもありませんが、季節の食材で旬を楽しみ、足の小さな草花に話しかけながら歩けることに幸せを感じるこの頃です。

40歳から納めている介護保険料、高齢化が進み財源不足から30代から徴収されることになるかもと聞き驚きました。

自分の健康は自分で守り一日でも長く健康寿命を保ちたいと思うこの頃です。

途中、休憩を入れながら行った足腰を鍛える体操も運営委員会で早速とりいれ次年度からも継続していきたいと思えます。

M.  
H

## ウォーキングの会

日にち 5月22日(月)

雨天の場合 5月29日(月)

場所 西野水道と古保利古墳群(高月町)

滋賀県史跡・西野水道(ずいどう)は、江戸時代末期、琵琶湖に向けて手彫りで彫られた排水用の岩穴で県指定文化財。古保利古墳群は132基から構成される大規模古墳群です。これらの歴史的遺跡を訪問し、水道を通って琵琶湖へも足を運びます。

集合場所・時間 しずさと診療所 7:30

持物 弁当、水筒、雨具、登山靴

会費 200円+交通費600円

日にち 6月19日(月)

雨天の場合 6月26日(月)

場所 関ヶ原古戦場《西軍コース》

島津義弘陣跡→大谷吉継陣跡→眺望地(松尾山をみる)→平塚為広碑→宇喜多秀家陣地→小西行長陣地→石田三成陣地→決戦地

集合場所・時間 しずさと診療所 8:15

持物 弁当、水筒、雨具、運動靴

会費 200円+交通費300円

問合先 杉野茂樹 0584-34-1817

梅村民雄 090-4232-9057

※日程は変更する場合があります。  
詳細は、問合先までお問合せください。

## 山楽会

日にち 5月8日(月) 雨天の場合中止

場所 鈴北岳 標高 1,182m

いなべ市と多賀町の境に位置し、鈴鹿山脈に連なる山で頂上からの展望が素晴らしい。

健脚度 中級の上

歩行距離 5.2Km(上り 575m)

歩行時間 約4時間

集合場所・時間 しずさと診療所 7:30

持物 弁当、お茶(500ml×2本)

雨具、防寒具、杖など

会費 200円+交通費400円

日にち 6月12日(月) 雨天の場合中止

場所 祐向山(いこうやま) 標高374m

本巢市「文殊の森」文殊山、祐向山を周回。

健脚度 中級(階段多い)

歩行距離 4.7Km(上り 472m)

歩行時間 約3.5時間

集合場所・時間 しずさと診療所 8:00

(大垣帰着 4時頃)

持物 弁当、お茶(500ml×2本)

帽子、杖、雨具必携

会費 200円+交通費300円

問合先 梅村民雄 090-4232-9057

杉野茂樹 0584-34-1817

新入職員紹介

しずさと診療所

リハビリテーション科  
作業療法士 横山 真理子



4月1日より、作業療法士として入職いたしました。利用者の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせるお手伝いができるように、これから一生懸命学ばせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

日常生活支援・福祉有償運送  
NPO 西濃たすけあい

2022年度の活動内容

生活支援では前年度177件から300件へ増、福祉有償運送では前年度のべ回数2,231回から2,091回への減でした。

利用にあたってお気軽にご相談ください

生活支援は、高齢者の日常の「困った」に応える活動です。福祉有償運送は、障がいや介護の認定を受けた方が対象になる送迎活動です。お気軽に問い合わせください。

お問い合わせ

電話 080-3645-3268 受付時間 平日9~12時

- ぜひ入会を！正会員でも賛助会員でも入会金1,000円のみで会費なしです。
- ぜひ担い手に！生活支援は、あなたの「できること」が役に立ちます。福祉有償運送の運転は2日間の講習修了が必須です
- 「西濃たすけあい」にご寄付を！これまでに大勢の方から寄付が寄せられ、活動を進めるための財源の一部になっています。金額の多少にかかわらずご協力をお願いします。

しずさと診療所だより

新型コロナワクチン「令和5年 春開始接種」のご案内

新型コロナワクチン接種が2023年(令和5年)5月8日から始まります。

しずさと診療所では、接種券を持っている方を対象にワクチン接種予約を開始しています。接種券がお手元にあることを確認のうえ、予約をお取りいただくようお願いいたします。

春期接種期間 5月8日~8月31日

接種対象者 ①65歳以上の方

②基礎疾患をもっておられる64歳以下の方

③医療・介護従事者

※65歳以上の方は、順次（一斉配送ではありません）接種券が各自治体より郵送されてきます。ただし、5回目を接種していない方には接種券が届かないようですので、以前届いた接種券を使用してください。

※②③の方は、住民票のある自治体へご自身で申請が必要です。

しずさと診療所での接種日（4月28日時点での予約日）

5月13日（土）14時~16時

5月20日（土）14時~16時

※接種日は、予約状況により追加していきます。

【予約方法】

①予約専用電話 070-1586-9570

※予約時間：平日14時~17時

※診療所電話での予約、来院での予約はご遠慮いただきますようご協力ください。

②インターネット

しずさと診療所ホームページより予約をお取りください。

無料

生活相談

多重債務（破産・再生・任意整理）、離婚・親権、遺産相続、交通事故、労働災害、医療事故、消費者被害、損害賠償など。提携弁護士がご相談をお聞きします。

日時：6月8日(木) 7月13日(木)

場所：しずさと診療所内

○相談時間：午後2時~3時  
1件あたり30分

○事前申込みが必要です。

本部電話 0584-92-3268

西濃医療生協で、一緒に働く仲間  
をご紹介しますだけませんか？

- ◎医師 外来・在宅医療に関心のある方
- ◎薬剤師 夜診療の勤務ができる方
- ◎常勤訪問看護師
- ◎非常勤作業療法士
- ◎介護福祉士

詳細は、西濃医療生協 中村まで  
電話 0584 92 3268

診療所・介護事業所の草取りボラ  
に皆さまのご協力お願いします

日にち 5月28日(日) 8時~

雨天の場合 6月4日(日)

集合場所 しずさと診療所

問合先 正岡礼子

0584 27 5957

**健康委員会「スクエアステップ体験&交流会」**

日にち 7月12日(水) 10:00~11:30  
 場所 神戸町ふれあいセンター  
 事前申込 6月10日(土)までに下記までお申込みを  
 西濃医療生協 組合員活動部 松岡  
 電話 0584-92-3268 FAX 0584-93-1169  
 E-mail kumikatsu@seinou.coop

(6~8面) 健康講座・班会・なんでも相談  
 などのご案内 どなたでも参加できます  
 お問い合わせは組合員活動部・松岡まで  
 電話 090-1989-4254

**大垣西支部 健康講座  
「歩けなくなる前に ここの筋肉をつけるといいよ」**

日にち 5月21日(日) 10:00~11:00  
 場所 しずさと診療所  
 講師 しずさと診療所 伊賀並裕規理学療法士  
 問合先 090-9178-0913 (川村)

**赤坂支部 健康サロン  
「訪問看護の現状と看取りまで支える看護」**

日にち 5月18日(木) 10:30~11:30  
 場所 岐阜大学旧早野邸セミナーハウス  
 講師 川瀬潔美 看護師  
 (しずさと訪問看護ステーション)  
 問合先 91-2379 (宇津)

**宇留生支部 健康講座  
「転ばぬ先の杖」**

講師 長谷川賢治さん(理学療法士)  
 日にち 5月21日(日) 10:00~11:00  
 場所 青墓地区センター  
 問合先 090-7314-2505 (堀)  
 090-7954-3423 (宮川)

**神戸支部 介護講座  
「介護保険を受けるにはどうすればいいの？  
介護サービスってどんなものがあるの？」**

日にち 5月14日(日) 10:00~11:30  
 場所 神戸町ふれあいセンター  
 講師 神戸町地域包括支援センター  
 問合先 080-1596-3792 (古橋)  
 0584-27-5957 (正岡)

**グラウンドゴルフで楽しく健康づくり**

実施日 5月15日(月) 25日(木) 29日(月)  
 6月6日(火) 15日(木) 22日(木) 27日(火)  
 7月4日(火) ※時間はそれぞれ12時半から  
 場所 三城公園 ソフトボール場  
 問合・申込先 河村秀一 090-5450-3227

**不破支部 健康講座  
「フレイル予防」と三線演奏**

講師 しずさと診療所 堀向新之介理学療法士  
 日にち 5月21日(日) 10:00~11:30  
 場所 垂井町表佐まちづくりセンター  
 問合先 22-5719 (伊藤) 22-4316 (山河)

**しずさと診療所 診療案内**

内科・外科・整形外科・リハビリテーション科

		月	火	水	木	金	土
8~9時	検査	柄澤	柄澤	—	柄澤	柄澤	—
9~12時	第一診察室	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	阿川	※2
	第二診察室	岡野	岡野	岡野※	岡野	岡野	—
	第三診察室	粕谷	—	粕谷	—	※1	—
14~17時	訪問診療	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	
17~19時	第一診察室	岡野		泉		柄澤	

**※1 金曜日の第3診察室**

柄澤医師が検査(胃カメラ・エコー)を行います。

**※2 土曜日の診察**

第2・4は岡野医師が担当します。

第1・5は柄澤医師が担当します。

第3は松井医師が担当します。

**※水曜日午前の第2診察室**

岡野医師が循環器専門外来を担当します。

**<医療・介護のお問い合わせは>****▼しずさと診療所**

診療 電話 0584-93-1170 FAX 0584-93-1169  
 リハビリ 電話 0584-93-1179 FAX 0584-93-1169  
 〒503-0982 大垣市久徳町153-1

**▼デイサービスひのき**

電話 0584-93-0310 FAX 0584-93-0311  
 〒503-0981 大垣市松町706

**▼介護センターしずさと**

電話 0584-91-3912 FAX 0584-93-1151  
 〒503-0981 大垣市松町1452

- ・介護支援センター 0584-93-1171
- ・デイサービスセンター 0584-93-1172
- ・訪問看護ステーション 0584-93-1173
- ・ショートステイ 0584-93-1175

**▼しずさと介護支援センター不破事業所**

電話 0584-71-7311  
 〒503-2100 不破郡垂井町地蔵1-105